農畜水産物中ダイオキシン類濃度　１６年度調査

The Knights

農林水産省と水産庁は魚介類、畜産物、農作物中に含まれるダイオキシン類について平成16年度実態調査結果をまとめ、公表しました。

魚介類については、141種341検体（魚類229検体、貝類32検体、甲殻類30検体、その他の水産動植物50検体）が調査対象となり、これらの検体のダイオキシン類濃度の単純平均は0.79pg－TEQ／gで、11～14 年度調査の濃度単純平均0.91pg－TEQ／g、15年度調査の濃度単純平均0.75pg－TEQ／gをいずれも下回りました。

一方、畜産物と農作物については、8品目72検体の畜産物（牛乳・乳製品、食肉、鶏卵）と21品目86検体の農作物が調査されましたが、その結果、畜産物のダイオキシン濃度の範囲は0.00042～1.4pg－TEQ／g－湿重量、農産物のダイオキシン濃度の範囲は0.000046～0.17pg－TEQ／g－湿重量で、ともに環境省、農水省、厚労省が過去に実施したダイオキシン濃度分析値と同程度とされました。

なお農林水産省と水産庁ではこの結果について、日本人の魚介類、畜産物、農作物中からのダイオキシン類摂取量の総計がダイオキシン類の耐容一日摂取量（TDI）の4割程度であるとの結果が厚生労働省の調査で出ていることと考え合わせ、「問題となる値ではない」との見解を示しています。

ダイオキシン類の分析について、当社までお気軽にお問い合わせ下さい。

資料:2005 年 9 月 1 日付　EICネット

総務箇所　横山美代子

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336 -0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590　FAX.048-886-2817
URL：www.knights.co.jp

■事業内容■

1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析
2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明
3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定
4 水道法第 20 条に基づく水質検査
5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査
6 労働衛生管理に伴う作業環境測定
7 トータルサニテーション管理
8 委託試験・研究・開発

LLOYD'S REGISTER QUALITY ASSURANCE ISO9001
UKAS QUALITY MANAGEMENT 001